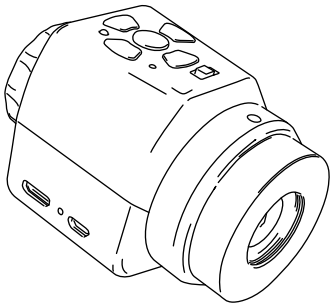

HDMI 接続式デジタル顕微鏡アダプタ

3R-DKMC03

取扱説明書



この度は弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
製品を安全にご使用いただくため、ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。
お読みいただいた後も必要な時に確認いただけるようお手元に保管しておいてください。

目次



安全上のご注意	1
商品内容	2
各部の名称 / 機能	3
顕微鏡への取り付け	5
カメラポートが「Cマウント」の場合	6
カメラポートが「JIS 鏡筒」の場合	6
接眼レンズ挿入部の内径が 30mm、30.5mm	6
HDMI 接続モードの準備	7
HDMI 接続モードの操作	
モード切替方法	9
静止画記録モード	9
動画記録モード	10
静止画再生モード / 動画再生モード	10
HDMI 接続モードの操作	
露出設定	11
ホワイトバランス設定	12
詳細設定	13
USB 接続モードの準備	14
USB 接続モード	17
上部ツールバーについて	19
静止画・動画の保存	
静止画を保存する	20
タイマー撮影をする	20
動画を保存する	21
画像の設定	
解像度設定	22
表示調整	23
計測機能・各種ツール	
キャリブレーション	24
各種計測	25
各種ツール	25
スケール表示	
スケール表示設定	26
(編集モード)での操作	
画像の指定	27
画像に効果を与える	27
画像の編集	
図形・文字・画像の挿入	28
図形・文字・画像の消去	29
お手入れ・保管方法	30
故障かな?と思ったら	30
3R 保証規定	裏表紙
保証書	裏表紙



安全上のご注意

- お使いになる前に必ずお読みください。





※ここに示した内容は、製品を安全に正しくご使用いただき、使用者や他の人々への危害、財産への損害を未然に防止するためのものです。

- 文中の表示について





 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または負傷を負うことが想定されることを示します。
 注意	誤った取り扱いをすると、人が障害を負う、または物的損害の発生が想定されることを示します。

絵表示について	 禁止 ：してはいけないことを示します。 (例：分解禁止)
	 指示 ：必ず行っていただきたいことを示します。 (例：コンセントから抜く)

警告

	●製品付属のレンズを太陽光や強い光に向けたり、覗き込んだりしないでください。使用者の視力に障害を及ぼすおそれがあります。
	●本体が濡れた状態や、濡れ手で使用しないでください。感電するおそれがあります。
	●本体を分解・修理・加工・改造したりしないでください。故障や感電、火災のおそれがあります。
	●乳幼児の手の届かない範囲で使用や保管を行ってください。思わぬ事故につながるおそれがあります。

注意

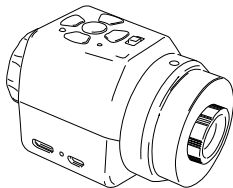
	●本体センサー部に指などを入れないでください。また強い光に向けしないでください。故障の原因となります。
	●必ず本製品からUSBケーブルを抜いてお手入れを行ってください。思わぬ事故や故障の原因となります。
	●お手入れでシンナー、ベンジンなどの有機溶剤、クレンザー、金属たわしなどは使用しないでください。変色・変形・変質のおそれがあります。
	●使用、保管の際は以下の環境下で行って下さい。 思わぬ事故、故障、変色・変形・変質の恐れがあります。 ・ご使用時 温度 / 湿度 0 ~ 40°C / 30 ~ 80%RH ・保管 温度 / 湿度 -20 ~ 60°C / 10 ~ 60%RH

※本来の用途以外での使用により発生した損害等に関しては、弊社は一切の責任を負わないものとします。

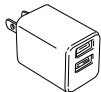
商品内容

- 開梱後、以下の内容物がそろっているか確認してください。
- 不足・破損などがございましたら、大変お手数ですがご購入店へご連絡ください。

顕微鏡アダプタ本体



AC/USB 変換アダプタ



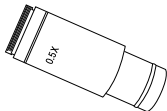
HDMI ケーブル



USB ケーブル



φ 23.2mm 0.5 倍レンズ



φ 30.5mm アタッチメント



φ 30mm アタッチメント



microSD カード



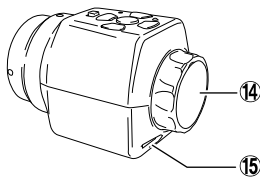
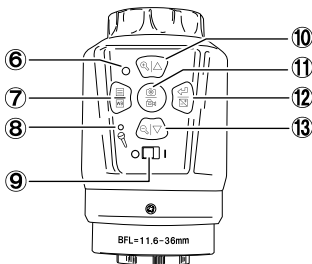
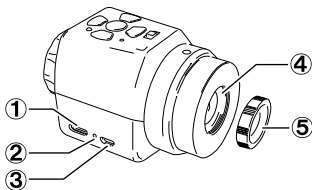
リセットピン



ソフトウェア CD

取扱説明書兼保証書（本書）

各部の名称 / 機能



各部の名称 / 機能 (つづき)

①	MiniHDMI ポート	MiniHDMI 接続用の端子。
②	リセットボタン	異常動作が発生した際、付属のリセットピンを差し込み、顕微鏡アダプタをリセットします。
③	MicroUSB ポート	MicroUSB 接続用の端子。
④	C マウント接続部	C マウント、CS マウント顕微鏡への接続部。
⑤	保護キャップ	保管時センサーをほころから保護 ※使用后、保管の際は必ず取り付けてください。
⑥	状態ランプ	<ul style="list-style-type: none"> ●電源に接続し、電源スイッチが OFF ：オレンジ色点灯 (赤色 / 緑色同時点灯) ●電源スイッチ ON : 緑色点灯 ●録画中 : 緑色点滅 ●microSD カードに問題がある (挿入していない、空き容量がない、認識されていない場合など) ：オレンジ色点滅 (赤色 / 緑色同時点滅)
⑦	メニュー /WB ボタン	メニュー表示 / 長押しでオートホワイトバランス設定
⑧	マイク	動画録画の際に音声記録するためのマイク。
⑨	電源スイッチ	本体電源の ON/OFF を行います。
⑩	ZOOM IN/ 上ボタン	拡大 (デジタルズームイン) / 項目を上へ移動 / 画像をポーズ / 動画再生時早送り
⑪	撮影 / 録画ボタン	静止画撮影 / 動画録画・録画停止 / 動画再生開始・再生停止
⑫	モード / 確定 / AE ボタン	モード切替 / 選択項目確定 / オート露出機能
⑬	ZOOM OUT/ 下ボタン	縮小 (デジタルズームアウト) / 項目を下へ移動 / 動画再生時巻き戻し
⑭	焦点合わせリング	バックフォーカスの調整 範囲 : BFL = 11.6 ~ 36mm)
⑮	microSD カードスロット	最大 64GB ※電源 OFF 状態でカードを挿入してください。 ※記録中、カードが一杯になると自動的に録画停止、保存されます。 ※PC に接続する場合、メニュー、モードボタンを同時に押すとカード内画像が読み込み可能です。 再度同時押しで解除されます。

顕微鏡への取り付け

- 本製品は下記の条件を満たす生物、金属、実体顕微鏡等に使用可能です。

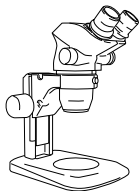
- ◇カメラポートが C マウント (M25.4mm のオスねじ)
- ◇カメラポートが JIS 鏡筒 (内径 23.2mm の直筒)
- ◇接眼レンズ挿入部の内径が 30mm、30.5mm

⚠ 注意

※接眼レンズ部の内径が対応するすべての顕微鏡での使用を保証するものではありません。
あらかじめご了承ください。

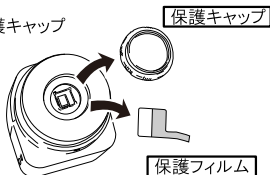
1. 顕微鏡を設置する

- 本製品を接続する顕微鏡を安定した机の上などに設置してください。



2. 保護キャップを外す

顕微鏡アダプタ本体の保護キャップを取り外します。



はじめて使用される場合

出荷時にセンサー部に保護フィルムが貼られています。
必ずご使用前に取り除いてください。

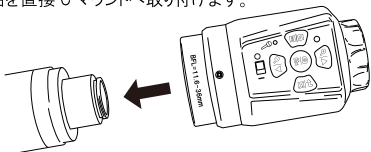
顕微鏡への取り付け（つづき）

3. 顕微鏡に取り付ける

- 顕微鏡に応じて付属品を組み合わせて取り付けを行います。

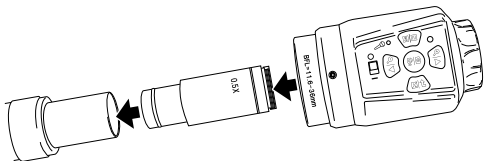
カメラポートが「C マウント」の場合

- 本製品を直接 C マウントへ取り付けます。



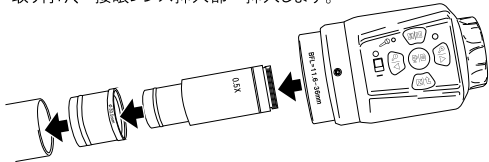
カメラポートが「JIS 鏡筒」の場合

- $\phi 23.2\text{mm}0.5$ 倍レンズを取り付けてから、JIS 鏡筒へ挿入します。



接眼レンズ挿入部の内径が 30mm、30.5mm

- $\phi 23.2\text{mm}0.5$ 倍レンズと挿入部の内径に合うアタッチメントを取り付け、接眼レンズ挿入部へ挿入します。

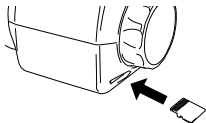


HDMI 接続モードの準備

- HDMI に対応したモニタ等に接続し、顕微鏡の映像を表示させることができます。

1. microSD カードの挿入

- 記録用として付属の microSD カードを、顕微鏡アダプタの「microSD カードスロット」に挿入します。

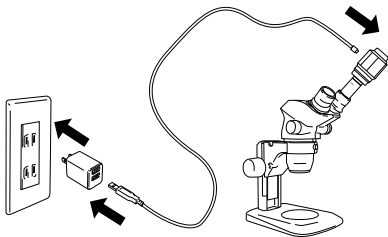


2. 顕微鏡アダプタの取り付け

- ①あらかじめ観察物が鮮明に見えるように調整を行ってください。
- ②5 ページ「顕微鏡への取り付け」を参照し、顕微鏡アダプタを取り付けます。

3. 電源を接続する

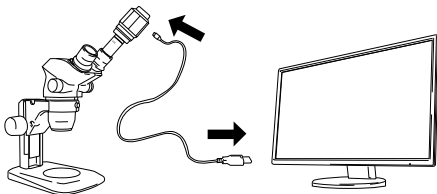
- 付属の AC/DC 変換アダプタをコンセントに差し、AC/DC 変換コネクタの「2.4A ポート」と顕微鏡アダプタの MicroUSB ポートを付属の USB ケーブルで接続します。



HDMI 接続モードの準備（つづき）

4. モニタ等への接続

- 顕微鏡アダプタの miniHDMI ポートと、映像を表示させるモニタ等の HDMI 端子を付属の HDMI ケーブルで接続します。



5. 電源を入れる

- 電源スイッチを ON 側にします。
10 秒程度で時顕微鏡の映像が表示されます。

6. バックフォーカス（BFL）の調整

- 映像が鮮明に見えるように、焦点合わせリングで調整します。

反時計回り

BFL が大きくなります。



時計回り

BFL が小さくなります。

⚠ 注意

※ 顕微鏡によっては、焦点合わせリングによる調整だけでは鮮明な映像が得られない場合があります。
その際は顕微鏡側の焦点も調整してください。

HDMI 接続モードの操作

- 各種ボタンは「長押し」することで、別の機能が設定されているものがあります。目安としてはボタンを2秒以上押しと「長押し」となります。
- 操作せず放置した場合、10秒経過すると画面上のアイコンは非表示となります。何れかのボタンを押すことで再度表示されます。
- デジタルズームは最大4倍になります。

■モード切替方法



「モード / 確定 AE ボタン」を押すとモードの変更を行います。各モードは画面右上に表示されるアイコンで確認出来ます。



： 静止画記録モード

…静止画の撮影が行えます。



： 静止画再生モード

…撮影した静止画を表示します。



： 動画再生モード

…撮影した動画を再生します。



： 動画記録モード

…動画の撮影が行えます。



静止画記録モード



「撮影 / 録画ボタン」を押すと撮影した画像が、microSDカードの「Microscope」フォルダ内「Photo」フォルダに記録されます。



「ZOOM IN/ 上ボタン」を長押しすると、ライブ映像をフリーズすることが出来ます。フリーズを解除するにはいずれかのボタンを押します。



「ZOOM IN/ 上ボタン」「ZOOM OUT/ 下ボタン」を押すとデジタルズームを行います。倍率は ×1.0 ×2.0 ×3.0 ×4.0 です。

HDMI 接続モードの操作（つづき）



動画記録モード



「撮影 / 録画ボタン」を押すと録画を始めます。
再度「撮影 / 録画ボタン」を押すと録画を終了します。
動画は microSD カードの「Microscope」フォルダ内「Video」
フォルダに記録されます。



録画中でない場合に「ZOOM IN/ 上ボタン」を長押しすると、
ライブ映像をフリーズすることが出来ます。
フリーズを解除するにはいずれかのボタンを押します。



「ZOOM IN/ 上ボタン」「ZOOM OUT/ 下ボタン」を
押すとデジタルズームを行えます。
倍率は ×1.0 ×2.0 ×3.0 ×4.0 です。



静止画再生モード / 動画再生モード



「ZOOM IN/ 上ボタン」「ZOOM OUT/ 下ボタン」を
押して確認したい静止画 / 動画を表示します。



「メニュー / WB ボタン」を押すと、静止画、動画の削除、保護、
スライドショー設定が行えます。

※動画再生モード時のみ



「撮影 / 録画ボタン」を押すと、動画の再生 / 停止が行えます。



「ZOOM IN/ 上ボタン」「ZOOM OUT/ 下ボタン」を
押して動画再生中に早送り / 巻き戻しが行えます。

HDMI モードの設定

■ 露出設定



「モード / 確定 AE ボタン」を長押しすると、露出設定画面に入り、下記アイコンが表示されます。

AE : オート露出の有効 / 無効を設定します。

TE : 一時的に自動露出を有効にします。

EV : 露出を手動で設定します。



「モード / 確定 AE ボタン」を押し設定したい項目を選択します。

AE

オート露出



「ZOOM IN / 上ボタン」「ZOOM OUT / 下ボタン」を押してオート露出の有効 / 無効を決定します。

※アイコンの文字 (AE) 有効 ... 赤色
無効 ... 黒色

TE

一時的にオート露出を有効



「ZOOM IN / 上ボタン」「ZOOM OUT / 下ボタン」を押して一時的にオート露出が実行されます。

EV

露出を手動で設定



「ZOOM IN / 上ボタン」「ZOOM OUT / 下ボタン」を押して露出を手動で調整します。

※調整できる範囲は、-6 ~ +6 (デフォルト値は 0)

HDMI モードの設定

■ホワイトバランス設定



「モード / 確定 AE ボタン」を長押しすると、ホワイトバランス設定画面に入り、下記のアイコンが表示されます。

AWB : オートホワイトバランスの有効 / 無効を設定します。

TWB : 一時的にオートホワイトバランスを有効にします。

R **G** **B** : 3 原色をそれぞれ手動で設定します。



「モード / 確定 AE ボタン」を押し設定したい項目を選択します。

AWB

オートホワイトバランス



「ZOOM IN/ 上ボタン」「ZOOM OUT/ 下ボタン」を押してオートホワイトバランスの有効 / 無効を決定します。

※アイコンの文字 (AWB) **有効** … 赤色
無効 … 黒色

TWB

一時的にオート露出を有効



「ZOOM IN/ 上ボタン」「ZOOM OUT/ 下ボタン」を押すと一時的にオートホワイトバランスが実行されます。

R

G

B

3 原色をそれぞれ手動で設定



「ZOOM IN/ 上ボタン」「ZOOM OUT/ 下ボタン」を押して手動で調整します。

※調整できる範囲は、0 ~ 255 (デフォルト値は 128)

HDMI モードの設定

■詳細設定



注意

※詳細設定は、 静止画記録モード または
 動画記録モード でのみ可能です。

●ボタン操作



「メニュー /WB ボタン」を押すと、各種設定画面が表示されます。



「ZOOM IN/ 上ボタン」
「ZOOM OUT/ 下ボタン」・・・項目の移動



「モード / 確定 AE ボタン」・・・項目の決定



「メニュー /WB ボタン」
・・・キャンセル、詳細設定画面の終了

●設定可能な項目

露出

P11 を参照ください。

ホワイトバランス

P12 を参照ください。

解像度

解像度を設定

静止画：2304×1536 ～ 800×480

動画：1280×720、800×480

連写（静止画のみ）

連写設定の ON/OFF

画質（静止画のみ）

画質（圧縮率）を設定

ループ録画（動画のみ）

設定した時刻で連続録画を実施

インターバル録画（動画のみ）

設定した時間間隔で録画を実施

HDR

HDR 設定の ON/OFF

シャープネス

輪郭強調設定

撮影モード（静止画のみ）

タイマー撮影の設定

カラー

カラー設定（カラー、白黒、タン）

クイックレビュー（静止画のみ）

撮影後の確認画面表示設定

マイク音声（動画のみ）

音声録音設定の ON/OFF

電子音

操作音の ON/OFF

オートパワー OFF

一定時間経過後の電源 OFF 設定

言語

言語表示設定

照明周波数

フリッカー時に変更

画像回転

画像の回転、ミラー設定

フリーズ

フリーズの ON/OFF

スケール

十字スケール表示の ON/OFF

フォーマット

microSD カードのフォーマット実施

デフォルト

各種設定をデフォルトへ戻す

バージョン

ファームウェア Ver. を表示

USB 接続モードの準備

- PC へ付属ソフトウェア『Anyty Microscope』のインストールを行います。『Anyty Microscope』の動作要件については@@ページの『動作要件 / 製品仕様』をご覧ください。

※以下 Windows10 によるインストール方法、使用方法を例として説明しています。
ご使用環境により、画面表示など異なる場合があります。

付属ソフトウェアのインストール

1. ソフトウェア CD をセットする

- 付属のソフトウェア CD を PC 内蔵または外付けの光学ドライブセットしてください。



⚠ 注意

※付属の CD は 8cm シングルサイズ CD です。
スロットイン式など一部の光学ドライブでは使用できません。

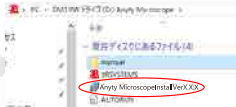
2. インストールを行う

- ① CD をセットすると右のメッセージが表示されますので、メッセージ部分いずれかをクリックします。

DVD RW ドライブ (D:) Anyty Microscope
選択して、リム・パルスドライブに対して行う操作を認めてください。



- ② 『フォルダを開いてファイルを表示』をクリックします。



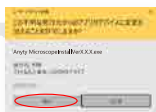
- ③ 『Anyty MicroscopeInstalVerX.X.X』をダブルクリックして実行します。

⚠ 注意

※上記の手順通りに進められない場合は、『エクスプローラー』から光学ドライブを選択し『Anyty MicroscopeVerX.X.X.exe』をダブルクリックして直接実行してください。

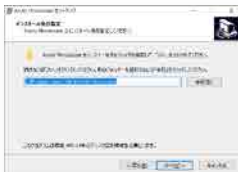
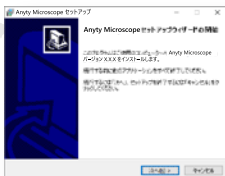
USB 接続モードの準備（つづき）

- ④『ユーザーアカウント制御』が表示されます。
『はい』をクリックしてください。



- ⑤『セットアップに使用する言語の選択』が表示されます。
『日本語』が選択されていることを確認し『OK』をクリックします。

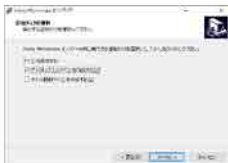
- ⑥『Anyty Microscope セットアップウィザードの開始』が表示されます。
『次へ』をクリックします。



- ⑦『インストール先の指定』が表示されます。
特に指定しない場合は『次へ』をクリックします。

USB 接続モードの準備（つづき）

- ⑧『プログラムグループの指定』が表示されます。特に指定しない場合は『次へ』をクリックします。



- ⑨『追加タスクの選択』が表示されます。必要な項目にチェックを入れ『次へ』をクリックします。

- ⑩『インストール準備完了』が表示されます。『インストール』をクリックするとインストールが開始されます。



- ⑪『Anyty Microscope セットアップウィザードの完了』が表示されます。『完了』をクリックしてください。

以上でインストールは完了です。

- 付属のソフトウェア CD を PC 内蔵または外付けの光学ドライブから取り出してください。

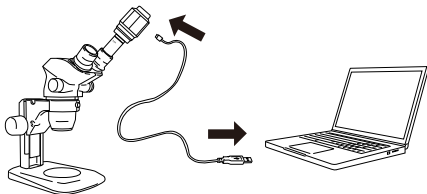
USB 接続モード

1. 顕微鏡アダプタの取り付け

- ①あらかじめ観察物が鮮明に見えるように調整を行ってください。
- ②5 ページ「顕微鏡への取り付け」を参照し、顕微用アダプタを取り付けます。

2. PC に接続する

- 顕微鏡アダプタの microUSB1 ポートと、ソフトウェアをインストールした PC の USB 端子を付属の USB ケーブルで接続します。



3. 電源を入れる

- 電源スイッチを ON 側にします。

⚠ 注意

※顕微鏡アダプターの認識中は、PC 画面右下に『デバイスドライバーソフトウェアをインストールしています』と表示されます。
しばらくして『デバイスを使用する準備ができました』と表示されれば顕微鏡アダプタのセットアップは完了です。

USB 接続モード（つづき）

1. Anity Microscope を起動する

デスクトップ上またはプログラム内の『Anity Microscope』をクリックします。顕微鏡の映像が表示されます。



⚠ 注意

※映像が表示されない場合は、画面右上に「USB camera」と表示されているか確認し、表示されていない場合は「USB camera」を選択してください。



2. バックフォーカス（BFL）の調整

- 映像が鮮明に見えるように、焦点合わせリングで調整します。

反時計回り

BFL が大きくなります。



時計回り

BFL が小さくなります。

⚠ 注意

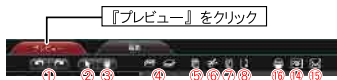
※顕微鏡によっては、焦点合わせリングによる調整だけでは鮮明な映像が得られない場合があります。その際は顕微鏡側の焦点も調整してください。

上部ツールバーについて

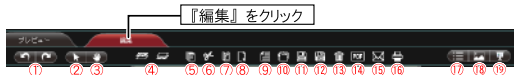
●画面上部の各種操作ボタンの機能を説明します。

※【プレビューモード】【編集モード】で使用できる操作ボタンが異なります。

【プレビューモード】リアルタイムで映像を表示するモードです。



【編集モード時】保存済みの画像を表示するモードです。



- ① 取り消し / やり直し
編集した内容を1つ前の操作に戻したり、戻した操作を進めることができます。
- ② 選択
挿入した図形、文字、計測ツールなどを選択するカーソルです。選択することで移動、削除、複製などの編集が可能となります。
- ③ ドラッグ
撮影画像をドラッグ&ドロップすることで位置を調整します。
- ④ 上のレイヤーに（下のレイヤーに）
選択した図形を一つ上（下）のレイヤーに移動させます。
- ⑤ コピー
選択した図形をコピーします。
- ⑥ キャプチャ
選択した図形を切り取ります。
- ⑦ 貼り付け
コピーした図形を貼り付けます。
- ⑧ 削除
選択した図形を削除します。
- ⑨ 新規作る
空白のページを挿入します。
- ⑩ 開く
過去に編集した画像などを編集モードで開きます。
- ⑪ 保存
編集中のファイルを上書き保存します。
- ⑫ 名前を付けて保存
編集中のファイルに名前を付けて保存します。
- ⑬ 画像を削除
編集中のファイルを削除します。
- ⑭ PDF として保存
表示画像を PDF ファイルとして保存します。
- ⑮ メール
表示画像をメールに添付します。事前にメーラー（Outlook 等）の設定が必要です。※ご利用環境によっては正しく動作しません。
- ⑯ プリント
表示画像を直接印刷します。事前にプリンタの設定が必要となります。
- ⑰ 一覧表示
撮影保存ファイルの詳細を一覧表示します。
- ⑱ サムネイル表示
サムネイルを一覧表示します。
- ⑲ スライドショー
撮影保存ファイルのスライドショーで表示します。

静止画・動画の保存

■静止画を保存する

①保存したい映像を表示し、焦点・位置を調整します。



②画面中央下の『撮影ボタン』をクリックすると静止画が保存されます。



③保存された静止画ファイルは画面右側にサムネイル表示されます。



■タイマー撮影をする

設定した回数、間隔で静止画を撮影することができます。

①画面中央下の『タイマー撮影ボタン』をクリックします。

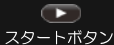


②開いたウィンドウ内の希望の撮影回数、撮影間隔を入力します。

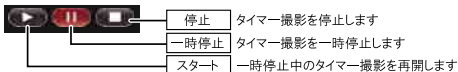


静止画・動画の保存（つづき）

- ③『スタートボタン』を押すと設定した内容で撮影を開始します。
指定回数になると撮影を終了します。



※タイマー撮影中、以下の操作が行えます。



■動画を保存する

- ①保存したい映像を表示し、焦点・位置を調整します。



- ②画面中央下の『録画ボタン』をクリックすると録画を開始します。



- ③もう一度『録画ボタン』をクリックすると録画を終了します。
④保存された動画ファイルは画面右側に表示されます。



画像の設定

■解像度設定

- 画面左の『画素数ボタン』をクリックすると、プレビュー画像、保存画像の解像度、保存形式の設定が行えます。



プレビュー解像度

プレビュー画面表示される解像度を選択します。

- 1920×1080
- 1280×720
- 848×480

画像フォーマット

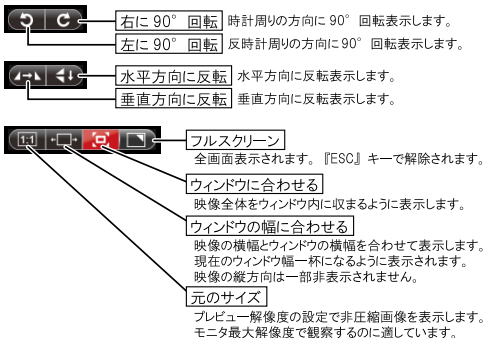
保存するファイル形式を設定します。

- .Jpg
- .bmp
- .png
- .tiff
- .pdf

画像の設定（つづき）

■表示調整

- 画面下の各種ボタンをクリックすることで、映像の表示方法を変更することができます。



サイドウィンドウ最小化

左右のサイドウィンドウを最小化（非表示）にして映像をより広く表示することができます。

計測機能

- 画面左の『計測ボタン』をクリックすることで、映像上の任意の長さ、角度などを計測することができます。



■キャリブレーション

- 基準となるスケールシートなどを利用して、計測の前に補正をかけます。
※本製品にスケールシートは付属しておりません。



- ①キャリブレーションをクリックします。
較正表が表示されます。
- ②スケールシートなどの目盛りに合わせて直線を引くと始点と終点間の画素数が自動的に入力されます。
- ③スケールシートなどの実際の長さを入力し単位を指定します。
- ④『名称』に識別用の名称を入力します。
- ⑤『追加説明』には必要に応じて、較正内容が識別できる説明を入力することができます。
- ⑥『追加』ボタンをクリックして登録します。
- ⑦追加された行をクリックして『適用』をクリックすると較正内容が反映されます。



計測機能（つづき）・各種ツール

■各種計測



計測ツール

用途に合った計測ツールを選択します。

単位

計測ツール使用時の表示単位を変更します。

線の種類

計測ツール使用時の実線、破線など種類を選択します。

線の幅

計測ツール使用時の実線、破線などの幅を調整します。

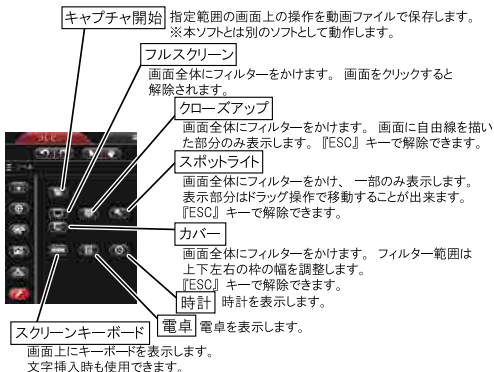
透明度

計測ツール使用時の実線、破線などの色の濃さを調整します。

カラー

計測ツール使用時の実線、破線などの色を指定します。

■各種ツール



キャプチャ開始

指定範囲の画面上的の操作を動画ファイルで保存します。
※本ソフトとは別のソフトとして動作します。

フルスクリーン

画面全体にフィルターをかけます。画面をクリックすると解除されます。

クローズアップ

画面全体にフィルターをかけます。画面に自由線を描いた部分のみ表示します。『ESC』キーで解除できます。

スポットライト

画面全体にフィルターをかけ、一部のみ表示します。表示部分はドラッグ操作で移動することが出来ます。『ESC』キーで解除できます。

カバー

画面全体にフィルターをかけます。フィルター範囲は上下左右の枠の幅を調整します。『ESC』キーで解除できます。

時計

時計を表示します。

スクリーンキーボード

画面上にキーボードを表示します。
文字挿入時も使用できます。

電卓

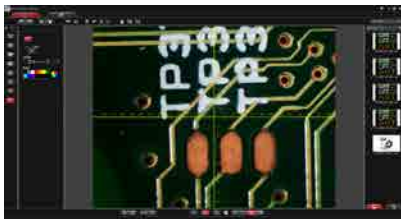
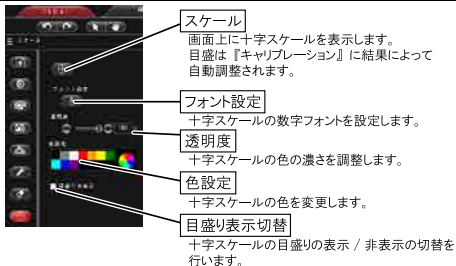
電卓を表示します。

スケール表示

- 画面左の『スケールボタン』をクリックすることで、スケール表示の細かい設定が行えます。



■スケール表示設定



【マウスによる操作】

ドラッグ&ドロップ

撮影画像にカーソルを合わせ直接操作することで、観察したい部分を画面中央に調整するなど操作することが出来ます。

ホイール操作

マウスのホイールを操作することで、撮影画像の拡大縮小を容易に行うことが出来ます。

【編集モード】での操作

■画像の指定

- 画面右のサムネイル表示されている画像をダブルクリックするとその画像が選択・表示され、編集モードに切り替わります。

サムネイル画像をダブルクリック



- ①回転
画像の回転を行います。
- ②拡大 / 縮小
画像の拡大 / 縮小を行います。
- ③シングルウィンドウ
保存した画像1つを表示します。起動時の設定です。
- ④⑤2画面表示 / 4画面表示
保存した2つ（4つ）の画像を同時表示します。画像比較を行う場合に有効です。各ウィンドウをクリックして選択し、個別に編集作業ができます。
- ⑥編集ロック
2画面以上の表示をしているときに拡大 / 縮小の機能を抑止する機能です。

■画像に効果を与える

- 画面左の『画像効果ボタン』をクリックすると、画像に様々な効果を与えることができます。

画像効果ボタン

縦横比固定キャプチャ

任意の縦横比で画像を切り抜き、保存 / コピーします。

画像サイズ調整

任意の画像サイズに調整します。



階調の反転 画像の階調を反転して表示します。

2階調化 白黒の2階調に変換します。

影効果 画像に影を付与して立体的にします。

グレースケール カラー画像をグレースケールに変換します。

エンボス 画像にエンボス（凸凹）効果を与えます。

拡散 画像に拡散効果を与えます。

ノイズ 画像にノイズ効果を与えます。

浸透 画像に輪郭を強調する効果を与えます。

コントラスト補正 コントラストを自動補正します。

エッジの抜き出し 画像の輪郭を抜き出します。

ぼかし 画像にぼかし効果を与えます。

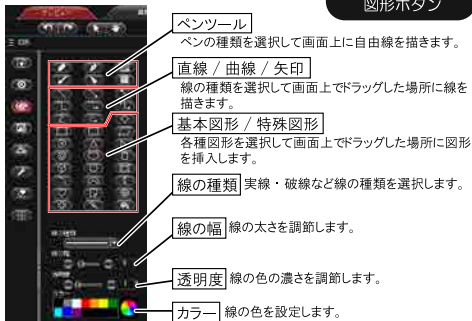
膨張 画像にピントズレのような効果を与えます。

赤目除去 画像の赤目を低減します。

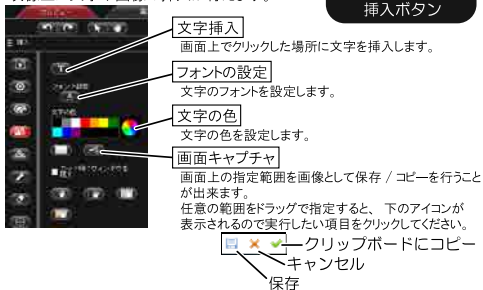
画像の編集

■ 図形・文字・画像の挿入

- 画面左の『図形ボタン』をクリックすることで、映像上に線、図形の描画が行えます。



- 画面左の『挿入ボタン』をクリックすることで、映像上に文字や画像の挿入が行えます。



画像の編集（つづき）

■図形・文字・画像の挿入（つづき）



画像挿入

別ファイルの画像を画面上に貼り付けることができます。

自由な形

画面上でフリーハンドで囲んだ範囲を切り取って画面に貼り付けます。

カット時にウィンドウを隠す

本ソフトウェア（Anyty Microscope）を非表示状態で、以下の機能を使用するときにチェックを入れます。

ウィンドウを指定

選択したウィンドウ内のスクリーンショットを画面上に貼り付けます。

長方形

画面上で長方形に囲んだ範囲を切り取って画面に貼り付けます。

スクリーン全体

スクリーン全体のスクリーンショットを画面上に貼り付けます。

■図形・文字・画像の消去

- 画面左の『消しゴムボタン』をクリックすることで、挿入した図形や文字の消去が行えます。



消しゴム

ドラッグ範囲を消去します。

長方形消しゴム

ドラッグ&ドロップした長方形の範囲内全てを消去します。

自由消しゴム

自由線で囲んだ範囲内全てを消去します。

全対象消しゴム

画面上のもの全てを消去します。

対象物消しゴム

図形単位を一括で消去します。

お手入れ・保管方法

お手入れ

⚠ 注意

- ※必ずUSBケーブルをUSBポートから抜いてからお手入れを行ってください。
- 故障の原因となります。
- ※水洗いは行えません。水をかけたり、水に浸したりしないでください。
- 故障や感電のおそれがあります。
- ※シンナー、ベンジンなどは使用しないでください。
- 変色・変形・変質のおそれがあります。

●顕微鏡アダプタ本体

汚れた場合柔らかい布で乾拭きを行ってください。
汚れがひどい場合は薄めた中性洗剤に浸した布をよく絞って拭き、乾いた柔らかい布で拭き上げてください。

⚠ 注意

- ※センサー部は手で触れたりお手入れはしないでください。
- 正常に画像が表示されなくなる恐れがあります。

保管方法

- 直射日光が当たらず、湿気の少ない風通しの良い暗所で保管してください。

故障かな？と思ったら

症状	考えられる原因	確認していただきたいこと・お試しいただきたいこと
電源が入らない	●USBケーブルが正しく接続されていない	●[HDMI 接続モード] AC/DC 変換アダプタとの接続を確認してください。 ●[USB 接続モード] PC との接続確認してください。
[HDMI 接続モード] モニタに画像が表示されない	●HDMI ケーブルが正しく接続されていない ●モニタ側の設定が間違っている	●顕微鏡アダプタとモニタが HDMI ケーブルで正しく接続されていることを確認してください。 ●モニタの入力設定が接続した端子になっているか確認してください。
静止画・動画が記録できない。	●microSD カードが挿入されていない。 ●microSD カードが一杯になっている。 ●microSD カードが壊れている。	●microSD カードを挿入してください。 ●microSD カード内のデータを移動・削除して容量を開けてください。 ●正常な microSD カードに交換してください。

故障かな？と思ったら（つづき）

症 状	考えられる原因	確認していただきたいこと・お試しいただきたいこと
[USB 接続モード] パソコンに画像が表示されない 『アダプタが接続されてい	●USBケーブルが正しく接続されていない	●パソコンとの接続を再度確認してください。
	●管理者権限のないユーザーで使っている	●USB機器を操作するための権限がないユーザーの場合は正しく動作しないことがあります。管理者権限のあるユーザーでお試しいただきください。
	●『Anyty Microscope』が正しく動作していない	●一旦『Anyty Microscope』をアンインストールし、セキュリティソフトを一時的に無効した上で再度インストールをお試しいただきください。
	●【編集】モードになっている	●『Anyty Microscope』を【プレビュー】モードに変更してください。
固まって反応しなくなった	●何らかの原因で異常動作している	●リセットピンでリセットボタンを5秒程度押ししてください。 状態がリセットされます。

■上記をお試しいただいても改善されない場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。

動作要件 / 製品仕様

■モニタ要件

ディスプレイ	1080P HD アスペクト比16:9の19インチ以上を推奨
接続方式	HDMI端子

■ソフトウェア要件

対応OS	Windows10/8.1/7(32/64bit)
CPU	第2世代Intel coreプロセッサ—2.8Ghz相当以上
光学ドライブ	インストールの為に推奨(HPよりDLも可)
メモリ	2GB相当以上
保存領域	20GB以上の連続した空き領域
接続方式	USB2.0
表示領域	XGA(1024×768)以上
グラフィック機能	24bitカラー以上

■製品仕様

型式	3R-DKMC03
カメラ	1/3 型 CMOS
カメラ解像度(約)	350 万画素
静止画フォーマット / 解像度	HDMI接続モード:JPG 2304×1536/2304×1296/1920×1080/ 1280×720 800×480 USB接続モード:JPG/BMP/PNG/TIFF/PDF 1920×1080/1280×720/800×480
動画フォーマット / 解像度	HDMI接続モード:MOV 1280×720(30fps)/800×480(30fps) USB接続モード:AVI 1920×1080(30fps)/1280×720(30fps)/ 800×480(30fps)
記録媒体	HDMI接続モード:microSDカード(最大64GB) USB接続モード:PC
ホワイトバランス	自動/手動
露出	自動/手動
接続方式	miniHDMI/microUSB
電源方式	USB(DC5V/1A)
重量(約)	168g(※0.5倍レンズ、各アタッチメント含まず)
寸法(約)	99×63×59mm

※仕様・外観などは改善のため予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

3R 保証規定

本保証規定はスリーアールソリューション株式会社（以下弊社）が製造した製品（以下製品）が故障した場合の保証内容について明記したものです。弊社は弊社取扱の製品の故障についてこの保証規定に基づいて修理・交換を致します。

■ 保証期間

製品の保証期間はご購入日製品の保証書、または取扱説明書を参照ください。保証期間の開始日はご購入日からと致します。

■ 保証範囲

保証期間中に付属の取扱説明書に基づいた正常な環境、使用方法にて故障した場合、弊社は無償にて製品の修理、交換を行います。また製品は日本国内にて販売されているものであり、保証は日本国内においてのみ有効です。海外への保守・サポート等の対応、修理品の海外発送等は一切致しません。保証期間内であっても以下の事項に該当する場合は、保証規定の対象外となります。

- 1) レシート等お買い上げ日が確認できるものを弊社に提示出来ない場合、また保証書のある製品において保証書が提示されない場合
- 2) オプション等の個人販売品などを含む中古販売品によって入手した製品
- 3) お買い上げ後の移動、輸送時の落下や衝撃などにより生じたもの
- 4) お取扱時の不注意や誤った使用方法による故障
- 5) お客様にて分解、改造を行った製品、また弊社以外で修理、分解を行った事のある製品
- 6) お買い上げ製品に接続した機器やケーブルなどによる故障、また付属品・オプションなどの専用品以外の機器を使用したことによる故障
- 7) 取扱説明書等で示された使用環境、使用条件を満たさない状態で使用、過度の連続使用など環境による故障
- 8) 取扱説明書等の注意事項、警告事項が守られない状態で起こった使用方法による故障
- 9) 火災、地震、水害などの天災による故障、また戦争、騒乱などによるもの

■ 免責事項

- 1) 部品の経年劣化による故障や付属品の交換等はこの保証は適用されません。
- 2) 製品の使用によって生じた直接、間接的な損害などについて、弊社は製品の故障・障害によるものかに関わらず一切の責任を負いません。
- 3) 製品は将来発表されたハードウェア・ソフトウェアとの互換性は保証致しません。
- 4) 通常使用時、故障時、また修理時における製品内部等に保存されたデータの消失、破壊について弊社は一切の責任を負いません。データにつきましてはお客様が判断する際のバックアップ等をお願い致します。
- 5) 製品の中心は寿命、使用時間などが設定された部品が使用されている事があります。これは使用頻度や使用環境などによって実際の寿命、交換時期とは前後します。場合によっては保証期間内であっても部品交換が有償となる事があります。

■ 注意事項

- 1) 弊社が日本国内において正規に販売、取扱したものに限りのみ保証は有効です。並行輸入品や弊社が正規に取扱していない商品について弊社は修理、交換は致しません。
- 2) 弊社製品につきまして出張、訪問による修理やサービスは行っておりません。
- 3) お預かり時等、輸送時による破損・紛失等につきまして弊社は責任を負いません。
- 4) 修理、交換が難しいと弊社が判断する場合、同等品、後継品への交換にて対応することがあります。
- 5) 修理、交換品の保証期間につきましてはお買い上げ時の保証の期限、もしくは修理、交換品の発送日の3ヵ月後、いずれか長いものとなります。
- 6) 本保証規定は予告無く変更されることがあります。
- 7) この規定は上記の規定に基づき修理、交換対応をとするもので、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

保証書

型式

3R-DKMC03

S/N

お買い上げ日

年 月 日

(※未記入の場合は別途、精細書もしくは明細書が必要となります。)

保証期間

お買い上げ日から 1年間

販売店名

ご住所

お名前

お電話番号

Made in China



スリーアールソリューション 株式会社

3R SOLUTION CORP. JAPAN

〒812-0008 福岡市博多区東光2丁目8-30 高光第一ビル2階

TEL: 092-260-3031 FAX: 092-441-4077

MAIL: info@3rrr.co.jp

URL: 3rrr-btob.jp

